

**【表紙】**

**【提出書類】** 有価証券報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の2第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成21年6月22日

**【事業年度】** 第87期（自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日）

**【会社名】** 三井住友海上火災保険株式会社

**【英訳名】** Mitsui Sumitomo Insurance Company, Limited

**【代表者の役職氏名】** 取締役社長 江 頭 敏 明

**【本店の所在の場所】** 東京都中央区新川二丁目27番2号

**【電話番号】** 東京(3297)1111(大代表)

**【事務連絡者氏名】** 文書法務部課長 井 上 知 己

**【最寄りの連絡場所】** 東京都中央区新川二丁目27番2号

**【電話番号】** 東京(3297)1111(大代表)

**【事務連絡者氏名】** 文書法務部課長 井 上 知 己

**【縦覧に供する場所】** 金融商品取引法の規定による備置場所はありません。

### 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成16年6月29日に提出いたしました第87期（自平成15年4月1日至平成16年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものといたします。

### 2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

2 保険引受及び資産運用の状況

(参考) 提出会社の状況

(4) ソルベンシー・マージン比率

第一部 企業情報

第2 事業の状況

7 財政状態及び経営成績の分析

(3) 財政状態の分析

③ ソルベンシー・マージン比率

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第2【事業の状況】

#### 2【保険引受及び資産運用の状況】

(参考) 提出会社の状況

(4) ソルベンシー・マージン比率

(訂正前)

	第86期 (平成15年3月31日現在) (百万円)	第87期 (平成16年3月31日現在) (百万円)
(A) ソルベンシー・マージン総額	1,947,470	2,465,990
資本の部合計(社外流出予定 額、繰延資産及びその他有価 証券評価差額金を除く)	588,836	645,111
価格変動準備金	6,507	12,998
異常危険準備金	482,866	504,183
一般貸倒引当金	10,665	6,112
その他有価証券の評価差額 (税効果控除前)	600,909	1,045,809
土地の含み損益	67,040	53,400
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	9,233	34,280
その他	199,876	232,653
(B) リスクの合計額	<u>418,500</u>	<u>463,415</u>
$\sqrt{R_1^2 + (R_2 + R_3)^2} + R_4 + R_5$		
一般保険リスク (R <sub>1</sub> )	70,747	69,841
予定利率リスク (R <sub>2</sub> )	5,316	5,084
資産運用リスク (R <sub>3</sub> )	230,705	266,030
経営管理リスク (R <sub>4</sub> )	<u>9,389</u>	<u>10,282</u>
巨大災害リスク (R <sub>5</sub> )	<u>162,713</u>	<u>173,166</u>
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	<u>930.7%</u>	<u>1,064.3%</u>

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

(以下略)

(訂正後)

	第86期 (平成15年3月31日現在) (百万円)	第87期 (平成16年3月31日現在) (百万円)
(A) ソルベンシー・マージン総額	1,947,470	2,465,990
資本の部合計(社外流出予定 額、繰延資産及びその他有価 証券評価差額金を除く)	588,836	645,111
価格変動準備金	6,507	12,998
異常危険準備金	482,866	504,183
一般貸倒引当金	10,665	6,112
その他有価証券の評価差額 (税効果控除前)	600,909	1,045,809
土地の含み損益	67,040	53,400
負債性資本調達手段等	—	—
控除項目	9,233	34,280
その他	199,876	232,653
(B) リスクの合計額	<u>420,742</u>	<u>466,383</u>
$\sqrt{R_1^2 + (R_2 + R_3)^2} + R_4 + R_5$		
一般保険リスク (R <sub>1</sub> )	70,747	69,841
予定利率リスク (R <sub>2</sub> )	5,316	5,084
資産運用リスク (R <sub>3</sub> )	230,705	266,030
経営管理リスク (R <sub>4</sub> )	<u>9,433</u>	<u>10,340</u>
巨大災害リスク (R <sub>5</sub> )	<u>164,911</u>	<u>176,076</u>
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	<u>925.7%</u>	<u>1,057.5%</u>

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

(以下略)

# 第一部【企業情報】

## 第2【事業の状況】

### 7【財政状態及び経営成績の分析】

#### (3) 財政状態の分析

##### ③ ソルベンシー・マージン比率

(訂正前)

当社の当事業年度末のソルベンシー・マージン比率は、株式相場回復に伴い有価証券評価差額が増加したことや、株価指数連動型投資信託への株式抛出による価格変動リスクの減少等により、前事業年度末に比べ133.6%増加して、1,064.3%となりました。

(以下略)

(訂正後)

当社の当事業年度末のソルベンシー・マージン比率は、株式相場回復に伴い有価証券評価差額が増加したことや、株価指数連動型投資信託への株式抛出による価格変動リスクの減少等により、前事業年度末に比べ131.8%増加して、1,057.5%となりました。

(以下略)